

各種經濟指標

令和8年9月

各種経済指標

令和8年9月

項目名	指標名	最新月	調査主体
個人消費	■ 百貨店・スーパー販売額 (商業動態統計月報 第3部) ■ コンビニエンスストア・専門量販店販売額 (商業動態統計月報 第4部～第7部)	6月	■ 経済産業省
公共工事	■ 公共工事請負金額	7月	■ 西日本建設業保証株式会社
生産活動	■ 鉱工業生産指数	6月	■ 佐賀県統計分析課 ■ 経済産業省 九州経済産業局
雇用	■ 有効求人倍率 ■ 新規求人数、新規求職者数 (一般職業紹介状況)	6月	■ 厚生労働省 佐賀労働局
企業倒産	■ 企業倒産件数 ■ 負債金額 (佐賀県企業倒産状況)	7月	■ 株式会社東京商工リサーチ 佐賀支店
物価	■ 消費者物価指数 (佐賀市消費者物価指数)	7月	■ 佐賀県統計分析課
賃金	■ 名目・実質賃金指数 (毎月勤労統計調査)	5月	■ 佐賀県統計分析課、厚生労働省
経済概況	■ 佐賀県の金融経済概況	夏	■ 日本銀行 福岡支店 佐賀事務所
	■ 佐賀県内経済情勢報告	7月	■ 財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所
	■ 月例経済報告	7月	■ 内閣府
	■ 九州・沖縄の金融経済概況	7月	■ 日本銀行 福岡支店
	■ 管内経済情勢報告	7月	■ 財務省 福岡財務支局

個人消費

令和8年6月基準

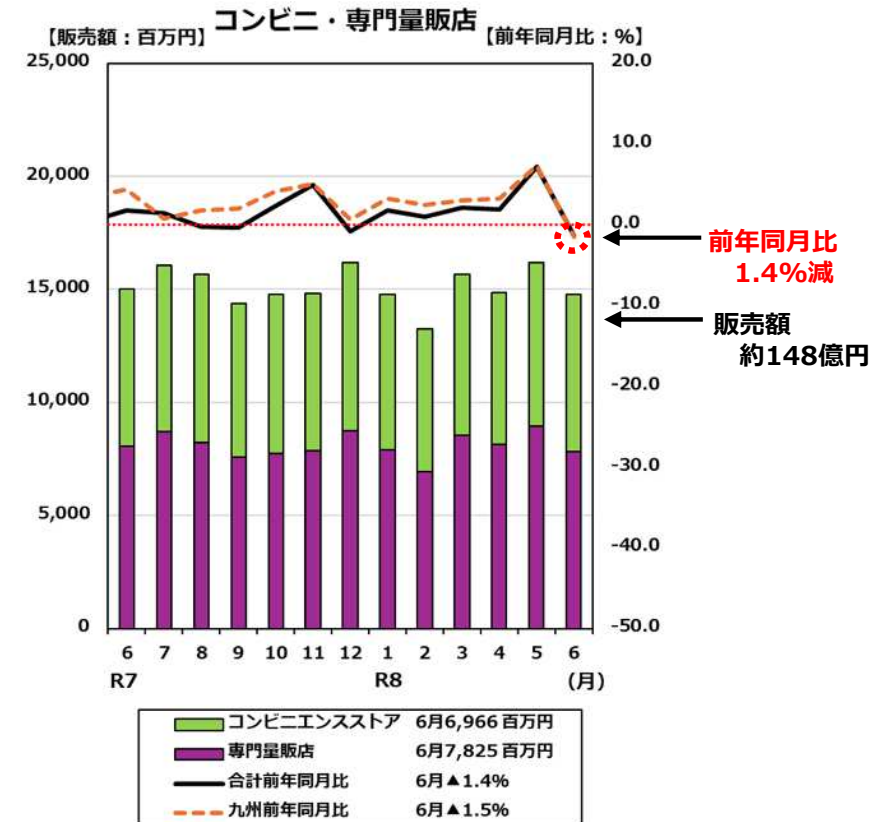
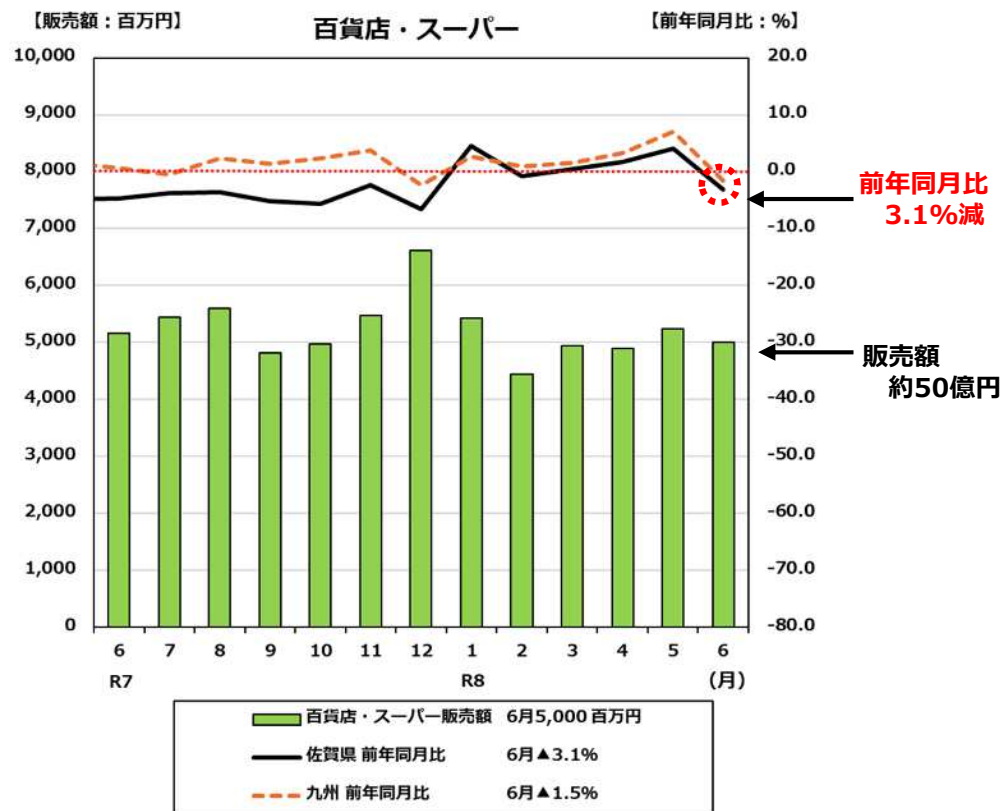
■ 百貨店・スーパー

6月の販売額 約50億円 **前年同月比 3.1%減**

■ コンビニエンスストア・専門量販店 (家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター)

6月の販売額 約148億円 **前年同月比 1.4%減**

■ 資料 経済産業省「商業動態統計月報(令和8年6月)」



公共工事請負金額

7月の請負金額

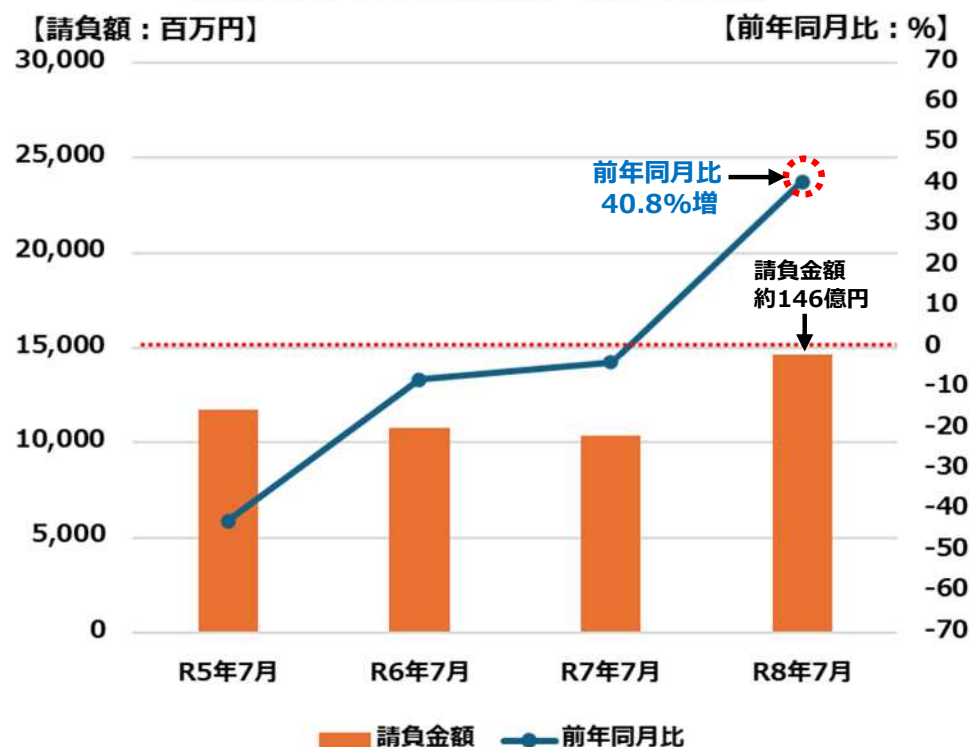
約146億円 …… 前年同月比 40.8%増

令和8年度の請負金額累計

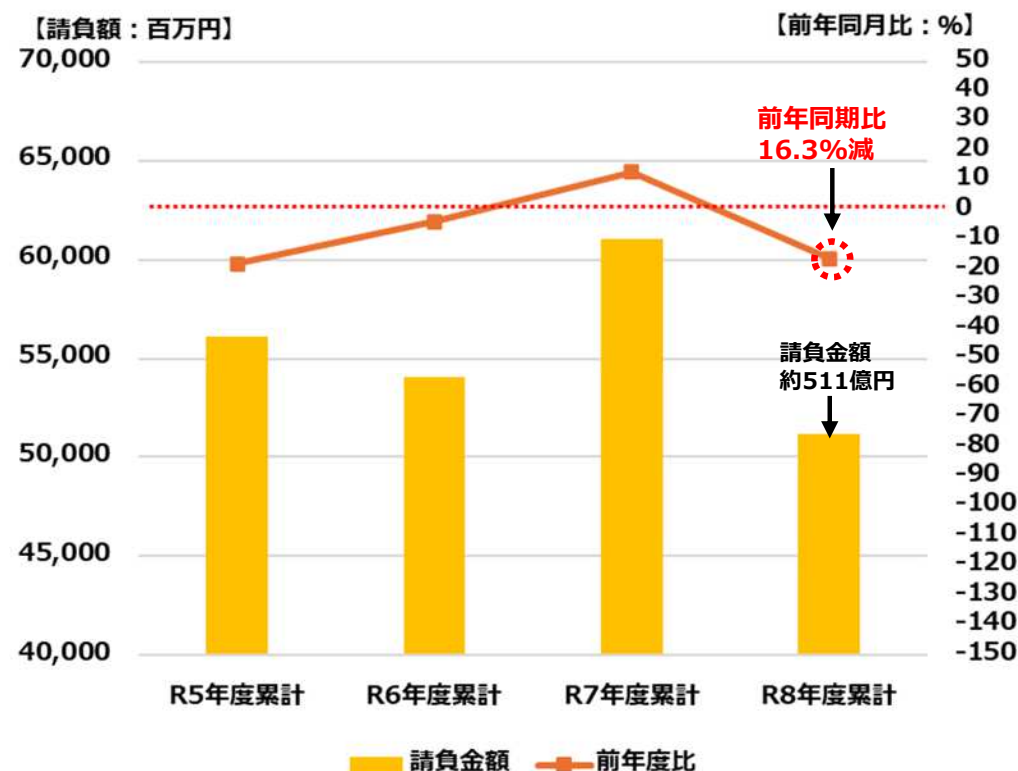
約511億円 …… 前年同期比 16.3%減

資料 西日本建設業保証(株)「前払金保証実績からみた佐賀県の公共工事動向(令和8年7月)」

単月の公共工事請負額 (R8年7月)



年度累計の公共工事請負額 (R8年度累計:7月まで)



■ 鉱工業生産指数

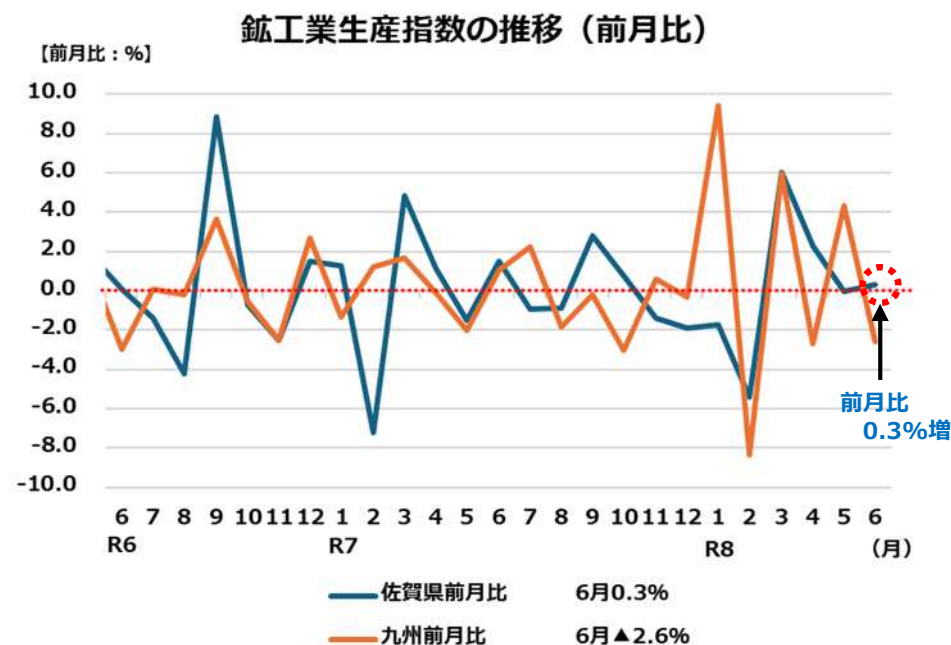
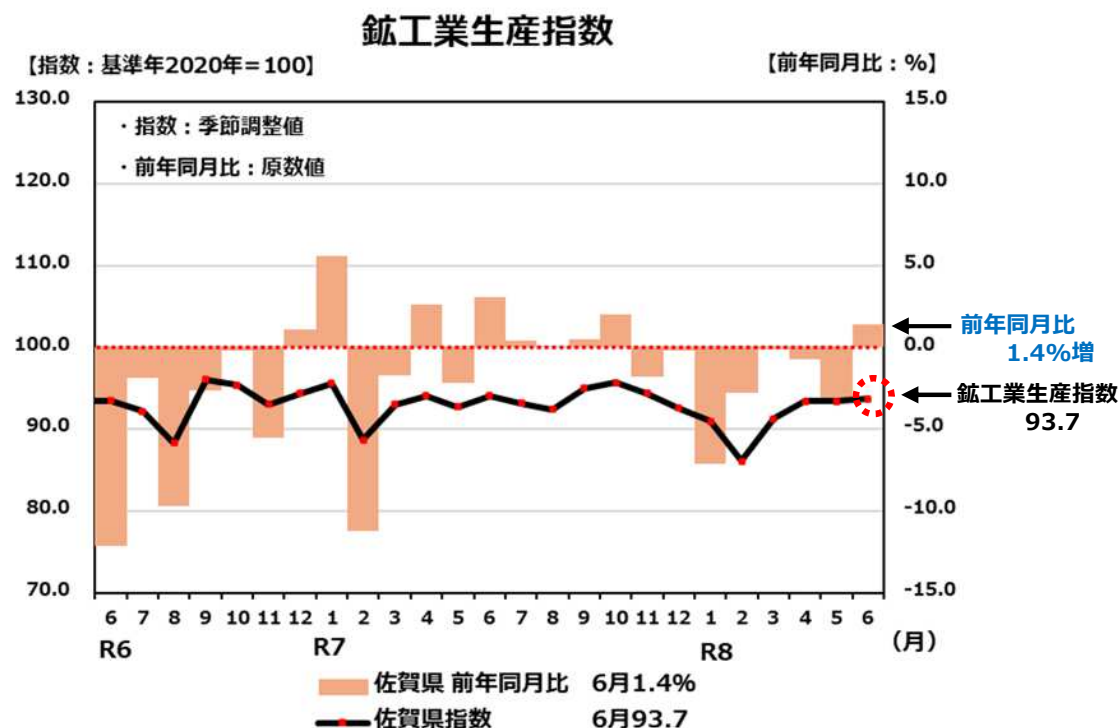
6月の鉱工業生産指数 **93.7** **前月比 0.3%増**

※季節調整値

前年同月比 1.4%増

※前年同月比は原数値ベース

■ 資料 佐賀県統計分析課、経済産業省 九州経済産業局「鉱工業生産指数(令和8年6月)」



■ 有効求人倍率 (受理地別)

6月 1.21倍 前月比 0.01ポイント増

新規求人数 前年同月比 13.3%増

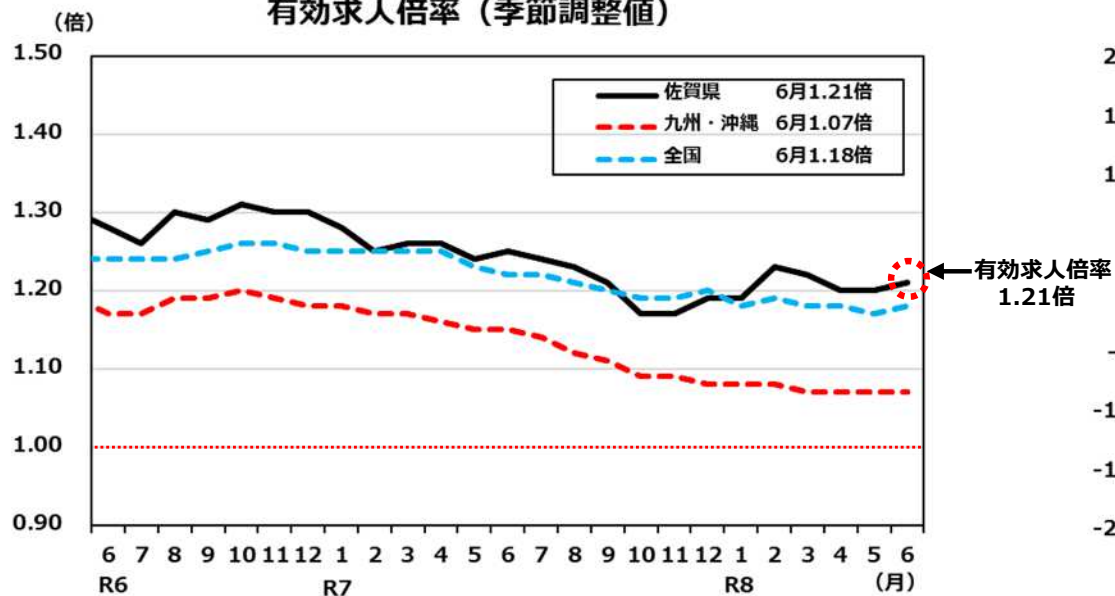
新規求職者数 前年同月比 7.4%増

佐賀県有効求人倍率の推移

・2015年12月から127か月連続 1.0倍超

■ 資料 佐賀労働局「一般職業紹介状況(令和8年6月分)」

有効求人倍率 (季節調整値)



新規求人、新規求職者数 (前年同月増減率)



企業倒産

令和8年7月基準

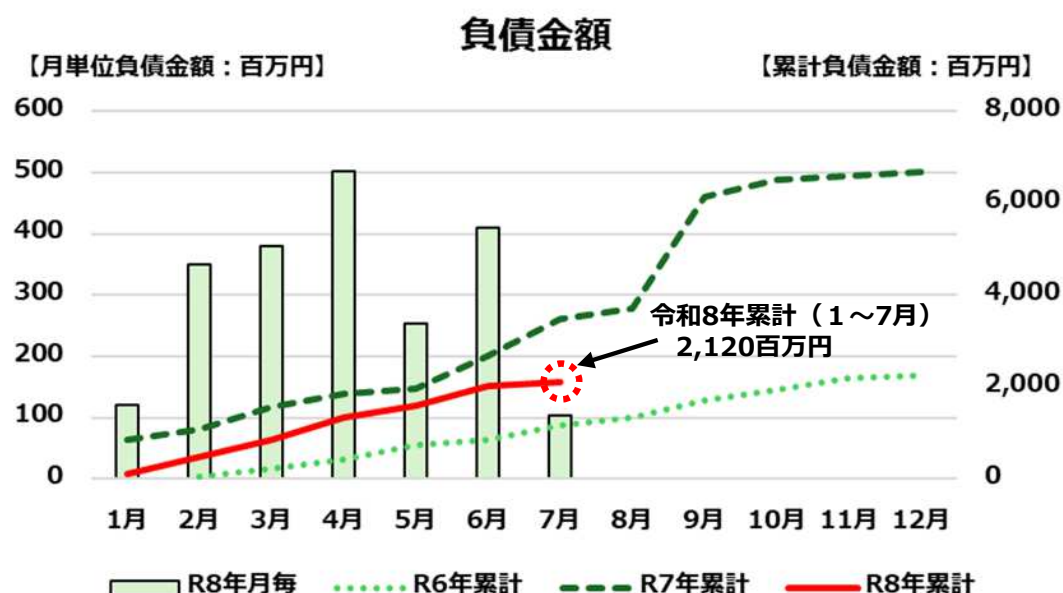
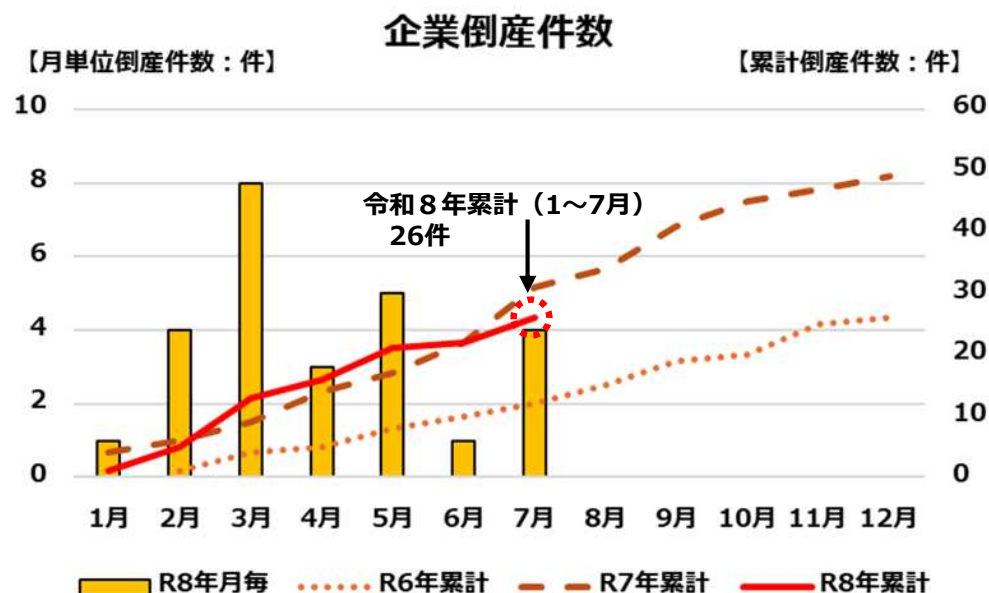
■ 企業倒産件数

令和8年1月～7月累計 26件 前年同期比 16.1%減

■ 負債金額

令和8年1月～7月累計 約21億円 前年同期比 39.1%減

■ 資料 (株)東京商工リサーチ佐賀支店「佐賀県企業倒産状況(2026年7月度)」



■ 消費者物価指数（公表値）

7月の総合指数

101.6 前年同月比 1.5%増（54か月連続プラス）

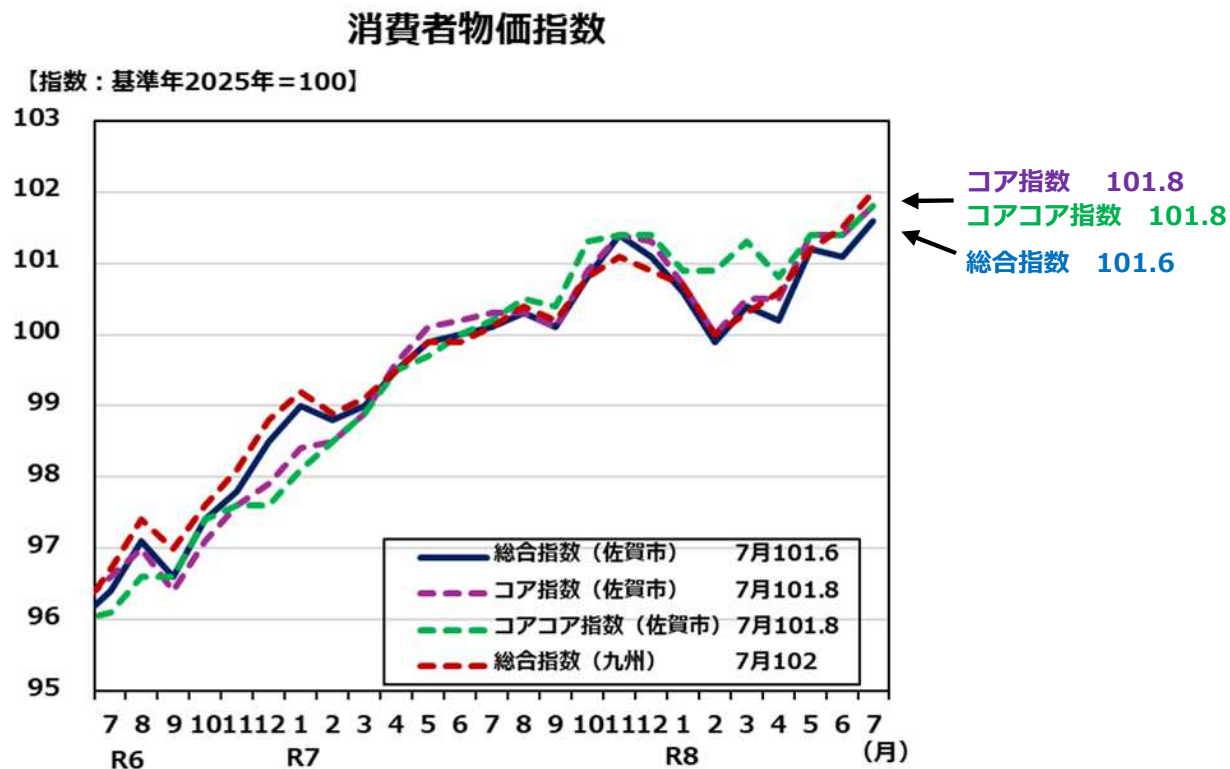
コア指数（総合指数から生鮮食品を除く）

101.8 前年同月比 1.4%増（53か月連続プラス）

コアコア指数（総合指数から生鮮食品・エネルギーを除く）

101.8 前年同月比 1.6%増（52か月連続プラス）

■ 資料 佐賀県統計分析課「佐賀市消費者物価指数（令和8年7月分）」



■ 名目・実質賃金指数の前年同月比

5月の現金給与総額（定期給与+特別給与）

名目賃金指数 前年同月比 4.4%増

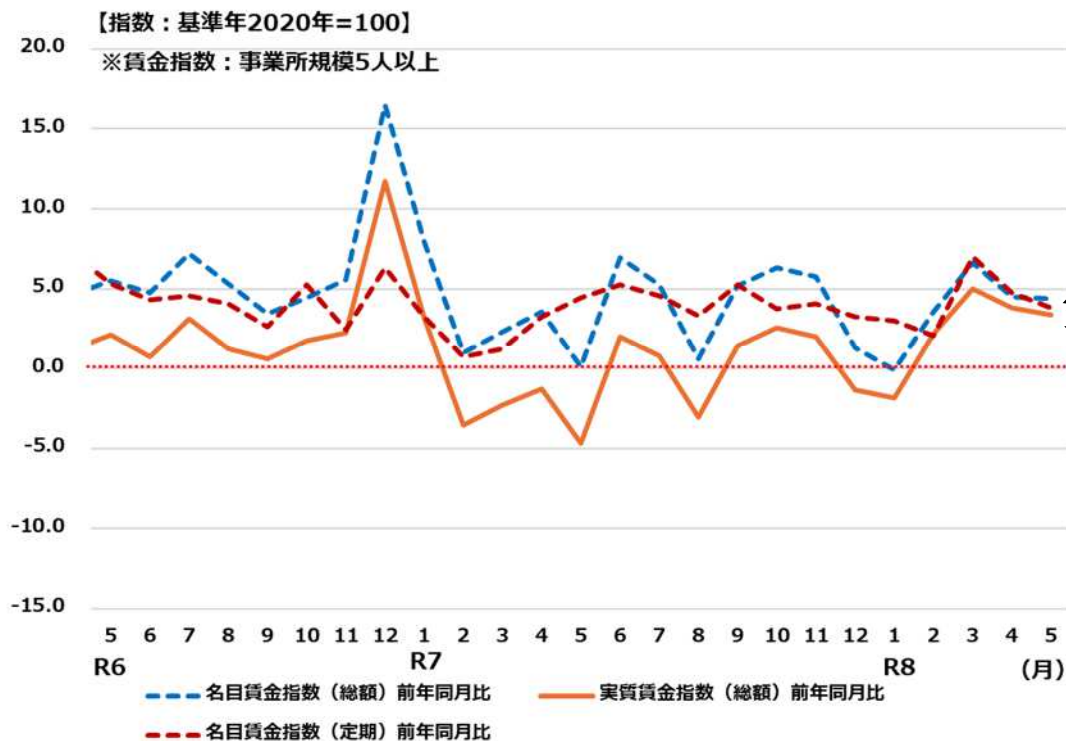
実質賃金指数 前年同月比 3.3%増

5月の定期給与

名目賃金指数 前年同月比 3.8%増

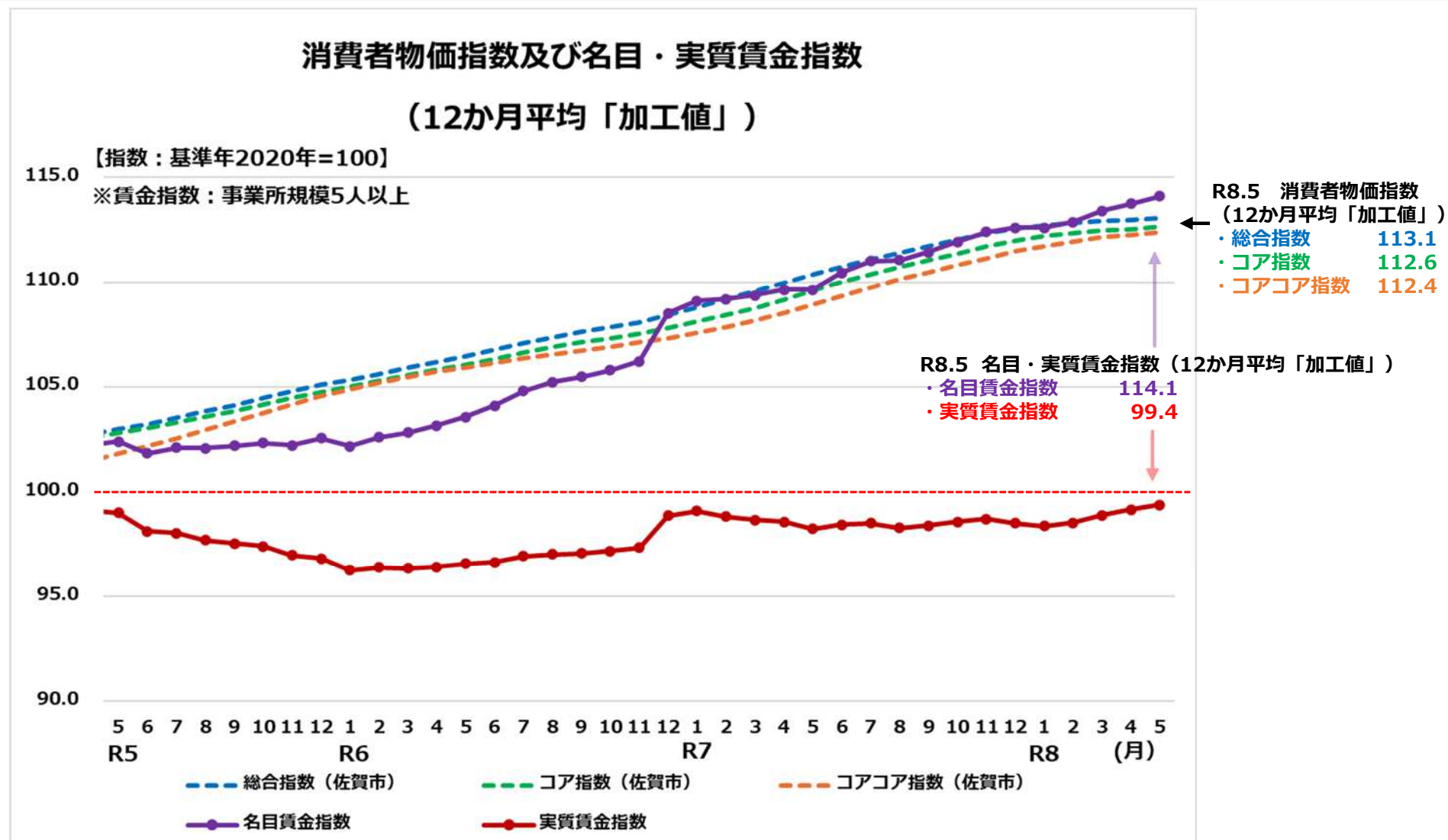
■ 資料 佐賀県統計分析課、厚生労働省「毎月勤労統計調査」全国調査／地方調査（令和8年5月分）

名目・実質賃金指数前年同月比（%）



■ 消費者物価指数 及び 名目・実質賃金指数の推移(12か月平均「加工値」)

※本グラフは、公表されている各月の消費者物価指数及び名目・実質賃金指数について、当該月を含む直近12か月分の平均値をもとに加工したもので、物価及び賃金の推移を指数ベースで比較することを目的として作成している。



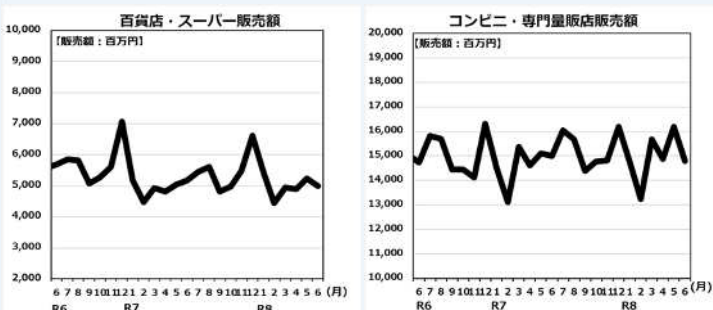
佐賀県各種経済指標 まとめ

令和8年9月まとめ

個人消費

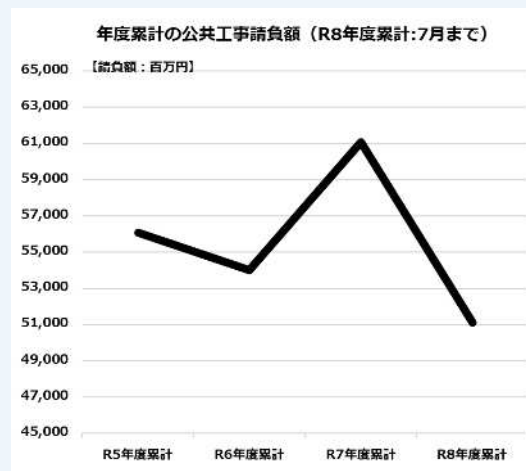
販売額は「横ばい」圏内

- 百貨店・スーパー
- コンビニ・専門量販店



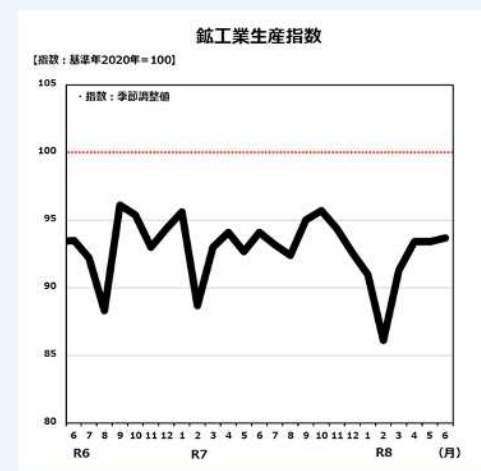
公共工事

前年同時期と比較して
・公共工事請負額は「減少」



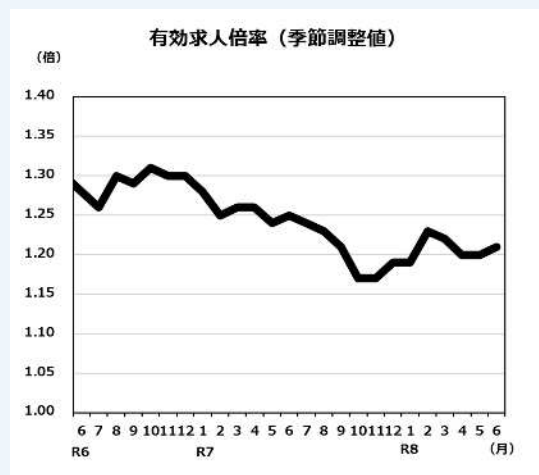
生産活動

生産指数は「横ばい」圏内



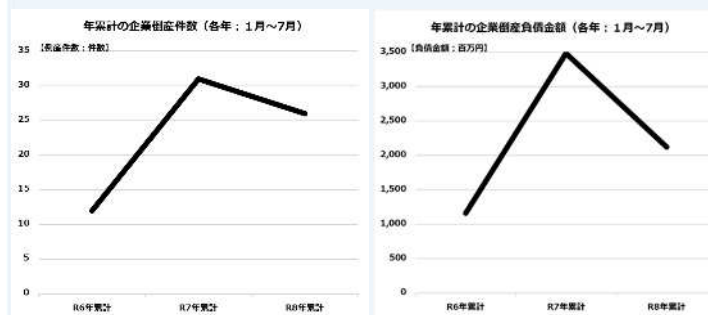
雇用

有効求人倍率は安定して推移



企業倒産

前年同時期と比較して
・企業倒産件数は「減少」
・企業倒産負債金額は「減少」



物価と賃金

物価と名目賃金指数は「増加」傾向
実質賃金指数は「横ばい」圏内



■ 本県の景気状況

日本銀行 佐賀事務所:佐賀県の金融経済概況(令和8年8月4日公表)

「一部に弱めの動きがみられるが、全体としては横ばい圏内にある」

R8年	夏	一部に弱めの動きがみられるが、全体としては横ばい圏内にある。
R8年	冬・春	横ばい圏内の動きとなっている。
R7年	冬・春・夏・秋	横ばい圏内の動きとなっている。

財務省 福岡財務支局 佐賀財務事務所:佐賀県内経済情勢報告(令和8年8月5日公表)

「県内経済は、緩やかに回復しつつある」

R8年	1・4・7月	県内経済は、緩やかに回復しつつある。
R7年	1・4・7・10月	県内経済は、緩やかに回復しつつある。

■ 国内の景気状況

内閣府:月例経済報告(令和8年7月29日公表)

「景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。」

R8年	3~7月	景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。
R8年	2月	景気は、米国の通商政策の影響が残るものの、緩やかに回復している。
R8年	1月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。
R7年	9~12月	景気は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している。

日本銀行 福岡支店:九州・沖縄の金融経済概況(令和8年7月24日公表)

「九州・沖縄の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、緩やかに回復している」

R8年	1~7月	九州・沖縄の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、緩やかに回復している。
R7年	1~12月	九州・沖縄の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、緩やかに回復している。

財務省 福岡財務支局:管内経済情勢報告(令和8年8月5日公表)※管内:福岡県・佐賀県・長崎県

「管内経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある」

R8年	1・4・7月	管内経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。
R7年	1・4・7・10月	管内経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。